

## 2019年度 第1回日本心血管脳卒中学会 定期運営委員会 議事録

1. 日時 2019年6月27日(木) 17:00-18:00

2. 場所 浅草ビューホテル 3階「蔵前」

3. 出席者(50音順)

運営委員：伊苺 裕二、岡田 靖、國原 孝、豊田 一則、宮本 享、森野 禎浩

運営委員長：宮本 享(再掲)

監事：飯原 弘二、池田 隆徳

会長・会長予定者：木村 和美(第6回会長 日本医科大学 脳神経・脳血管内科)、平野 照之(第7回会長 杏林大学 脳卒中医学)

庶務会計：坂井 信幸、豊田 一則(再掲)

事務局：徳永 梓

欠席：小笠原 邦昭、佐田 政隆

4. 議題(敬称略)

議長(宮本 享)は、出席者を確認し、議事録署名人に飯原 弘二、岡田 靖の両名を指名した。

(1) 開会あいさつ(宮本 享)

宮本 享運営委員長より、第6回、第7回の準備への感謝と第7回以降の開催に関して議論を進めることが表明された。

(2) 第5回学術集会報告(森野 禎浩、資料1)

第5回学術集会では450名の参加者、シンポジウム14演題を含む197演題を得たこと、学会より200万円の補助金を得て運営し、収支決算につき税理士による監査を受けたことが報告された。

(3) 第6回学術集会報告(木村 和美、資料2)

第6回学術集会を東京で開催するにあたり「心脳血管病への挑戦：新たなステージへ」をテーマに掲げ、200題を超える演題が集まったことが報告された。

(4) 2018年度決算について(豊田 一則、資料3)

豊田 一則庶務会計幹事が、開催補助金を前年度に計上していることを説明した上で、2018年度決算(資料3)について、飯原 弘二監事、池田 隆徳監事の確認を得たことを報告し、運営委員会の承認を得た。

(5) 2019年度予算について(豊田 一則、資料4)

第7回学術集会への開催補助金を計上し、2018年度決算に基づいて作成した2019年度予算案(資料4)を豊田 一則庶務会計幹事が説明し、運営委員会の承認を得た。

(6) 会則改定について(豊田 一則、資料5)

国立循環器病研究センターの移転に伴って事務局の住所が変わるため、第1章第2条を改訂し、会員総会にて承認を受けることを、豊田 一則庶務会計幹事が説明し、運営委員会の承認を得た。

(7) 役員改選について

第4期(2019年6月から2年間)の役員について、豊田 一則庶務会計幹事が監事の飯原弘二先生、池田隆徳先生が運営委員に復帰すること、内規により森野禎浩先生と木村和美先生が監事に就任することが提案された。また運営委員長候補に宮本 享先生が選出された。翌日の会員総会で選任する。

(8) 評議員推薦について(豊田 一則、資料6)

新評議員につき、運営委員および事務局より5名が推薦されメール役員会にて5名が承認されたことが報告された。

(9) 退任する評議員について(豊田 一則、資料7)

定年および自然退会した評議員8名が事務局より報告された。第4期(2019年6月から2年間)の評議員163名が運営委員会で選任され、翌日の評議員会、会員総会で報告する。

(10) 第7回学術集会について(平野 照之、次期会長、資料8)

平野 照之、次期会長から、テーマを「脳卒中と循環器病：克服5カ年計画から対策推進計画への道標」として、STROKE2020(2020年3月26日から28日の3日目に中規模の会場(打2会場を予定)で開催することを予定していることがまず説明された。その上で、CVSSの参会費および参会者のSTROKE2020への参加に関して議論した。STROKE2020への参加者は、CVSSに参加可能。CVSSのみの参加者(5,000円を予定)はSTROKE2020への参加はできず、脳卒中関連のクレジットは取得できないこと、が承認された。

(11) 第8回学術集会について(宮本 享運営委員長)

日本循環器学会（JCS）の会期中に同所開催することを模索したが、JCSの方針により開催が難しくなったこと、次善の策としてSTROKE2021で同時同所開催することをSTROKE2020の北園孝成会長（九州大学第2内科）から承諾を得ており、会長として高橋尚彦先生（大分大学循環器内科）に打診し内諾を得ていることが報告された。3月はJCSやACCがあって循環器系の参会が困難であること、他の循環器系の学会との同時同所または共催の可能性、規模や開催環境を見直して独立開催すること、などを明日の在り方委員会で議論することとなった。その結果を運営委員会に諮って、第8回以降の学術集会の開催方法、会長について決定することが承認された。

以上この議事録が正確であることを証します。

2019年6月27日

議長： 宮本 享



議事録署名人： 岡田 靖



飯原 弘二

